

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 3 区分

【発行日】平成27年4月2日 (2015.4.2)

【公表番号】特表2014-511283(P2014-511283A)

【公表日】平成26年5月15日 (2014.5.15)

【年通号数】公開・登録公報2014-025

【出願番号】特願2013-555432(P2013-555432)

【国際特許分類】

B 2 4 D 11/02 (2006.01)

B 2 4 D 3/28 (2006.01)

B 3 2 B 5/18 (2006.01)

B 3 2 B 27/40 (2006.01)

【F I】

B 2 4 D 11/02

B 2 4 D 3/28

B 3 2 B 5/18 1 0 1

B 3 2 B 27/40

【手続補正書】

【提出日】平成27年2月6日 (2015.2.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

少なくとも 1 つのテクスチャー加工表面を有するポリウレタンフォーム裏材と、反対表面上のメイクコート及び研磨粒子を含む研磨層と、を含むコーティングされた研磨物品であって、

前記テクスチャー加工表面が、隆起部及び溝区域のアレイを有し、

1 平方インチ (6.45 cm^2) 当たりの、前記テクスチャー加工表面の総表面積が、
1.400 平方インチ (9.03 cm^2) 以下であり、

前記ポリウレタンフォーム裏材が実質的に均一な密度を有する、コーティングされた研磨物品。

【請求項 2】

少なくとも 1 つのテクスチャー加工表面を有するポリウレタンフォーム裏材と、前記裏材の反対表面上のメイクコート及び研磨粒子を含む研磨層と、を含むコーティングされた研磨物品であって、

前記テクスチャー加工表面が、隆起部及び溝区域のアレイを有し、

前記ポリウレタンフォーム裏材が、実質的に均一な密度を有し、

前記メイクコートが、硬度 55 ~ 80 ショア D のウレタンを含み、

サイズコートが前記研磨層の上に付着されており、

前記サイズコートは、ガラス転移温度 T_g が 54 ~ 100 のアクリルを含む、コーティングされた研磨物品。